

平成24年度
(第1四半期)

広貫堂グループ IR情報

株式会社 広貫堂

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)売上面においては前年同期比105.5%、目標に対しては96.1%の実績となりました。経費面につきましては、製造経費及び販売一般管理費等のコスト削減に努めて前年同月比95%の実績となりました。経常損益は富山市からの呉羽工場助成金により雑収入が増加し、経常利益は前期比8200万円増加の4000万円となりました。

(事業運営面)今年度の経営方針のひとつである「アジアを中心としたグローバル販売体制の充実」を実現するため、昨年度よりスタートした広貫堂 코리아 が韓国国内で行った販売戦略が功を奏しグローバル事業部全体として4900万円と前年同期比8627%、計画比147.3%となりました。生産本部ではコストダウン計画を進め、原料・資材関係で2500万円と年間目標6000万円に対し41.9%となりました。中期5カ年経営計画最終年度である2012年度計画達成に向け、執念を持って取り組みます。

○ 課題への取組み

本社販売4部門(医薬品事業部、OTC事業部、グローバル事業部、ブランド事業部)の損益分岐点確保を確実にするため、四半期報告のフォーマットを解りやすくする等として、より各数値の進捗管理を推進します。

○ トピックス、適時情報

1.第98回定時株主総会が6月22日当社で開催され、新しく就任された済木育夫取締役を含む、取締役8名、が選任されそれぞれ就任いたしました。その後の取締役会において、代表取締役社長に塩井保彦が選任され就任いたしました。この結果、当社の取締役の陣容は下記の通りとなりました。

代表取締役社長 塩井保彦、取締役 大野正広、取締役 岩城義則、取締役 竹内二三雄、取締役 小沢伊弘、取締役 新田八郎、取締役 阿部武夫、取締役 済木育夫

2. JA氷見市との共同開発による「透白美人enrich」を5月28日より、北陸地域のドラッグストア、コンビニエンスストア等で販売しています。

○ 業績の概況 (広貫堂・単体) (第1四半期、平成24年4月～6月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	2,724,054	2,568,349	2,723,532	2,873,889
経常利益	77,576	70,466	-42,362	39,988

広貫堂グループ

○ 連結経営成績に関する定性的情報

売上面では前年同期比104.9%で推移しました。増加要因としては、主に100mlドリンクやミニドリンクの販売が好調で前年同月比103.9%であった日本薬剤、受託製品の増加による生産増となり前年同期比112.1%であった医薬品事業部が挙げられます。しかし、売上原価が前年同期比109.9%となり2300万円の経常損失となりました。

○ 業績の概況 (広貫堂グループ・連結) (第1四半期、平成24年4月～6月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	3,275,597	3,266,665	3,334,523	3,499,779
経常利益	106,036	65,044	-38,643	-23,225

平成24年度
(第1四半期)

広貫堂グループ IR情報

グループ各社

薬都広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

葛根湯内服液および100mLドリンク等の液剤については順調に推移しておりますが、既存配置用医薬品の低迷に有効な打開策を取れず、売上高は前年同期比99.9%、目標比93.7%、経常利益はマイナスで第1四半期を終えました。

(事業運営面)

重点品目および新発売製品のエリア別販売戦略と、新ビジネスモデルを基本とする営業展開の更なる強化を目指すとともに、市場に求められる製品の開発と販売に努めます。

○ トピックス、適時情報

1. 第6回定時株主総会が6月22日当社で開催され、取締役4名、監査役1名が選任され、それぞれ就任いたしました。その後の取締役会において、代表取締役社長に剣田義徳が選任され就任いたしました。この結果、当社の取締役、監査役の陣容は下記の通りとなりました。

代表取締役社長 剣田義徳、取締役 槻太朗、取締役 岩城義則、取締役 川筋邦夫、監査役 岩城裕一

2. 第一四半期において下記製品を発売しました。

・ゆずとかぼすの酢 ・グルコサミンポイント【健康補助食品】

○ 業績の概況 (第1四半期、平成24年4月～6月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	941,636	896,380	878,120	877,553
経常利益	-4,441	-6,226	-8,370	-19,568

日本薬劑 株式会社

○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

売上高は、100mLドリンクなどの販売増が寄与し、前年同期比103.8%の11億4300万円となりました。

経常利益は前年同期比89.7%の3600万円となりました。

(事業運営面)

メディカルサポート事業部およびヘルスケア事業部では市場ニーズに応えた製品の開発を進めております。年間を通じて順次製品を上市しています。

○ トピックス、適時情報

1. 第52回定時株主総会が6月11日当社で開催され、取締役4名、監査役1名が選任されそれぞれ就任いたしました。その後の取締役会において、代表取締役社長に宇多雅美が選任され就任いたしました。この結果、当社の取締役、監査役の陣容は下記の通りとなりました。

代表取締役社長 宇多雅美、取締役 江野本加壽雄、取締役 岩城義則、取締役 吉岡毅、監査役 岩城裕一

2. 新発売(4～6月) 医薬品 100mLドリンク 1アイテム 医薬品 50mL内服液 1アイテム

○ 業績の概況 (第1四半期、平成24年4月～6月)

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	859,846	960,631	1,100,250	1,143,140
経常利益	25,088	35,789	40,845	36,630

広貫堂メディアース 株式会社

○ 事業の概況（業績、事業運営等の概況）

(財務面)売上につきましては、新規商品の開発の遅れやPB商品の販売不振により、前年同期比90.7%と減収となりました。経常利益につきましても、売上の低迷により損失となりました。
(事業運営面)7月以降開催の各卸企業展示会の積極的な参加により、秋・冬商品の提案を進めております。

○ トピックス、適時情報

1.第9回定時株主総会が6月18日当社で開催され、取締役4名が選任されそれぞれ就任いたしました。その後の取締役会において、代表取締役社長に小紙司が選任され就任いたしました。この結果、当社の取締役の陣容は下記の通りとなりました。
代表取締役社長 小紙司、取締役 福島邦光、取締役 岩城義則、取締役 大野正広
2.「透白美人enrich」の発売に関して、アピタ、ピアゴ(富山エリア)、サンビアンにて試飲会を実施いたしました。

○ 業績の概況（第1四半期、平成24年4月～6月）

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	68,546	93,433	61,648	55,923
経常利益	-21,121	-508	-7,598	-8,373

平成24年度
(第1四半期)
グループ各社

広貫堂グループ IR情報

広貫堂薬品販売 株式会社

○ 事業の概況（業績、事業運営等の概況）

(財務面) 第一四半期(4月～6月) 販売面では前年同期4億8400万円に対し4億9300万円となり前年同期比101.9%利益面では前年同期△900万円に対し△5400万円と推移しました。

(事業運営面)
富山エリアにおいて薬箱の新懸けを4月より3000軒実施。
オフィス事業部では冷蔵庫の新規開拓を4月より300軒を目標に開始。
東京エリアにおいて事業所を中心に新懸けを開始。

○ トピックス、適時情報

1.第8回定時株主総会が6月21日当社で開催され、取締役4名が選任されそれぞれ就任いたしました。その後の取締役会において、代表取締役社長に我妻敏幸が選任され就任いたしました。この結果、当社の取締役の陣容は下記の通りとなりました。
代表取締役社長 我妻敏幸、取締役 安井淳一、取締役 岩城義則、取締役 大野正広
2. 4月9日富山にて平成24年経営計画発表会を社員全員参加で開催。
3. 4月に世田谷営業所を2分化し板橋営業所を新設、仙台に於いても仙台南営業所を新設。
4. 24年度新卒者を3名、富山営業所へ配属。

○ 業績の概況（第1四半期、平成24年4月～6月）

(千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	444,823	480,896	484,583	493,984
経常利益	-2,672	-2,670	-9,197	-54,277

トキワ広貫堂 株式会社

○ 事業の概況（業績、事業運営等の概況）

（財務面）

弊社24年度の第1四半期売上面においては、販売施策の変更に伴い前年同期比87.4%、目標比68%の実績となりました。経費面につきましては実績比73.1%目標比65.4%となり固定費化していたコストの圧縮に努めた結果、利益面では、前年同期比(△1400万円)今期△100万円と改善につながりました。

（事業運営面）

新製品「透白美人」を6月中旬から説明配置を行い8月から徐々に効果が出てくると期待しております。又お客様満足度を高める為に顧客管理制度の再構築にも取り組んでおります。

○ トピックス、適時情報

1.第8回定時株主総会が6月21日当社で開催され、取締役3名が選任されそれぞれ就任しました。その後の取締役会において、代表取締役社長に平井裕が選任され就任いたしました。この結果、当社の取締役の陣容は下記の通りとなりました。

代表取締役社長 平井裕、取締役 安井淳一、取締役 岩城義則

○ 業績の概況（第1四半期、平成24年4月～6月）

（千円）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高	104,535	92,431	73,878	64,598
経常利益	5,573	-5,729	-14,199	-1,194